

日時：2017年6月14日（水）1限

指導教諭： 実習生：

学級：第3学年4,5,6組15名（男5名、女10名）

場所：社会科教室

1. 単元名

第4章 生活文化、民族・宗教 1節 生活文化

2. 教科観

本単元では、世界の生活文化とその変化の中でも、今回は世界と日本の衣食住について取り扱う。現代社会においてグローバル化が進んでいくなかで、世界諸地域の伝統的な衣服、住居、食文化は変化を強いられている。グローバル化と地域の伝統文化との関係には二つの側面がある。一つの側面は、高度に発達した欧米文化が世界中に広がることで、発展途上国の文化振興に寄与することである。一方で、もう一つの側面は、欧米文化の地域への流入が、地域の文化が呑み込まれる危機にあることだ。情報化の進展ともつながりを持たせながら、今まで知ることができなかった地域の文化を知り、その文化を守っていくという意識を養いたい。

世界の伝統的な衣食住や日本の伝統文化について、自然環境や社会環境との関連を重視し、グローバル化の進展による文化の変化を知ること、生徒の国際理解を深めることに重点を置く。

3. 生徒観

第2学年で地理の基礎的な事項を学んでいる生徒がほとんどで、それをより深める段階に入っている。そのため、世界の文化を概説的に広く取り上げるのではなく、いくつかの特徴的な地域の文化をより深く理解するようにする。また、講義形式の授業では注意がそれてしまったり、居眠りをしてしまったりするため、できる限り生徒を参加させるように発問やグループワークを積極的に用いて、生徒が興味を持てるようにする。

4. 指導観

衣食住の地域的差異とその世界的な画一化による変化を理解することに重点をおく。衣食住の例を取り上げるときは、自然環境や社会環境といった今まで学んできた学習内容と関連づけて指導をすることで理解を進める。グローバル化については、高度な文化が世界中に広がる一方で、日本をはじめ様々な国で伝統的な生活文化が失われつつある現状に生徒が問題意識を持つことができるよう、その文化の魅力を理解させ、守っていく方法を考えさせるようにする。また、情報化の進展との関係など、さまざまな視点からグローバル化についての理解を進めるようにする。

5. 単元の目標

世界の衣食住について、地域的差異があることに気づき、その分布や特徴を自然環境や社会環境と関連付けて理解する。そして、現在、世界的に文化の画一化が進んでいる現状を理解し、地域の文化の在り方について自分の考えを持つ。また、日本の伝統的衣食住の特徴や工夫に関心を持たせ、グローバル化による日本文化の変容についての現状と今後について考えることを目標とする。

## 6. 指導計画 (全7時間)

### 1節 生活文化

- 1 生活文化の地域的差異 (4時間)
- 2 生活文化の世界的な画一化 (1時間)・・・本時 (5/7)
- 3 日本の生活文化 (2時間)

## 7. 本時の目標

本時は生活文化の世界的な画一化について取り扱う。まずグローバル化について理解したうえで、それによってどのように衣食住が画一化されるのかについて理解する。また、グローバル化と伝統的な文化の関係性について考え、自分の意見を持つことを目標とする。

## 8. 教材

『新詳地理B』(帝国書院)

『新詳高等地図』(帝国書院)

『最新地理図表』(第一学習社)

『データブック オブ・ザ・ワールド 2017年度版』(二宮書店)

## 9. 評価

- グローバル化について理解できているか。
- 世界の衣食住がどのように画一化されていったのか。
- グローバル化と伝統的な文化の関係性について自ら意見を持ち、発表できているか。

10. 本時の展開

	学習内容	学習活動、生徒の反応	教師の働き掛け	留意点等
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の復習</li> <li>・マクドナルドの例の復習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の伝統的食文化について振り返る。</li> <li>・以前取り上げたマクドナルドの世界展開の例からグローバル化とはどのようなものか振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の伝統的食文化について、ポイントと取り上げた話題について説明する。</li> <li>・以前取り上げたマクドナルドの世界展開の例を取り上げ、グローバル化の進展を説明する。</li> </ul>	
展開 40分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル化について</li> <li>・世界の衣食住の画一化について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書 P192 を開き、グローバル化の定義を確認し、プリントに記入する。</li> <li>・定義から、身近なグローバル化の経験を考える。</li> <li>・1990年代にグローバル化が急速に進展した理由を理解する。</li> <li>・人、モノ、カネ、情報のグローバル化が進んだ背景を理解する。</li> <li>・世界の服装がスーツやファストファッションなどによって画一化されていることを理解する。</li> <li>・世界の食文化がファストフードや和食などによって画一化されていることを理解する。</li> <li>・世界の住居が新しい建材を使うなどして画一化されていること理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書 P192 を開かせ、グローバル化の定義が記載してある箇所を生徒に答えさせる。</li> <li>・生徒にグローバル化を感じた経験を考えさせ、数名発表させる。</li> <li>・1990年代に社会主義圏の崩壊と技術革新によりグローバル化が進展したことを説明する。</li> <li>・人、モノ、カネ、情報がグローバル化した背景を理解させ、グローバル化そのものを理解させる。</li> <li>・スーツとファストファッションを取り上げて、服装の画一化について説明する。</li> <li>・ファストフードと和食について取り上げて、食文化の画一化について理解させる。</li> <li>・新しい建材によって、世界で都市化、定住化が進んだことを説明する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい教科書の生徒に配慮する。</li> <li>・文化だけに限らず、グローバル化全体の意味をしっかりと理解させる。</li> <li>・TPPのような時事的な語句は生徒に問いかけるようにする。</li> <li>・シェンゲン協定などは少し意味をメモさせる。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル化と伝統的な文化の関係について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル化のメリットとデメリットを理解するとともに、自分でも考える。</li> <li>・グローバル化は伝統的な文化を守るか、壊すかという問いを周りの人と話し合いながら考える。</li> <li>・自分の意見を発表し、他者の意見をしっかり聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル化のメリットとデメリットを説明し、生徒たちに他の意見がないか問いかける。</li> <li>・生徒に伝統的な文化とグローバル化の関係について周りの人と話し合わせながら考えさせる。</li> <li>・数名生徒を指名し、自分の意見を発表させるとともに、他者の意見を聞かせ、様々な視点からグローバル化と伝統的な文化について考えられるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化の流入によって、伝統的な文化が呑み込まれることと、和食のように世界へ進出していくことで逆に守られることもあることにふれる。</li> </ul>
<p>まとめ 5分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の振り返り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル化について、衣食住の画一化について、グローバル化と伝統的な文化の関係について振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル化について、衣食住の画一化について、グローバル化と伝統的な文化の関係について、伝統的な文化を中心に据えてポイントチェックする。</li> </ul>	